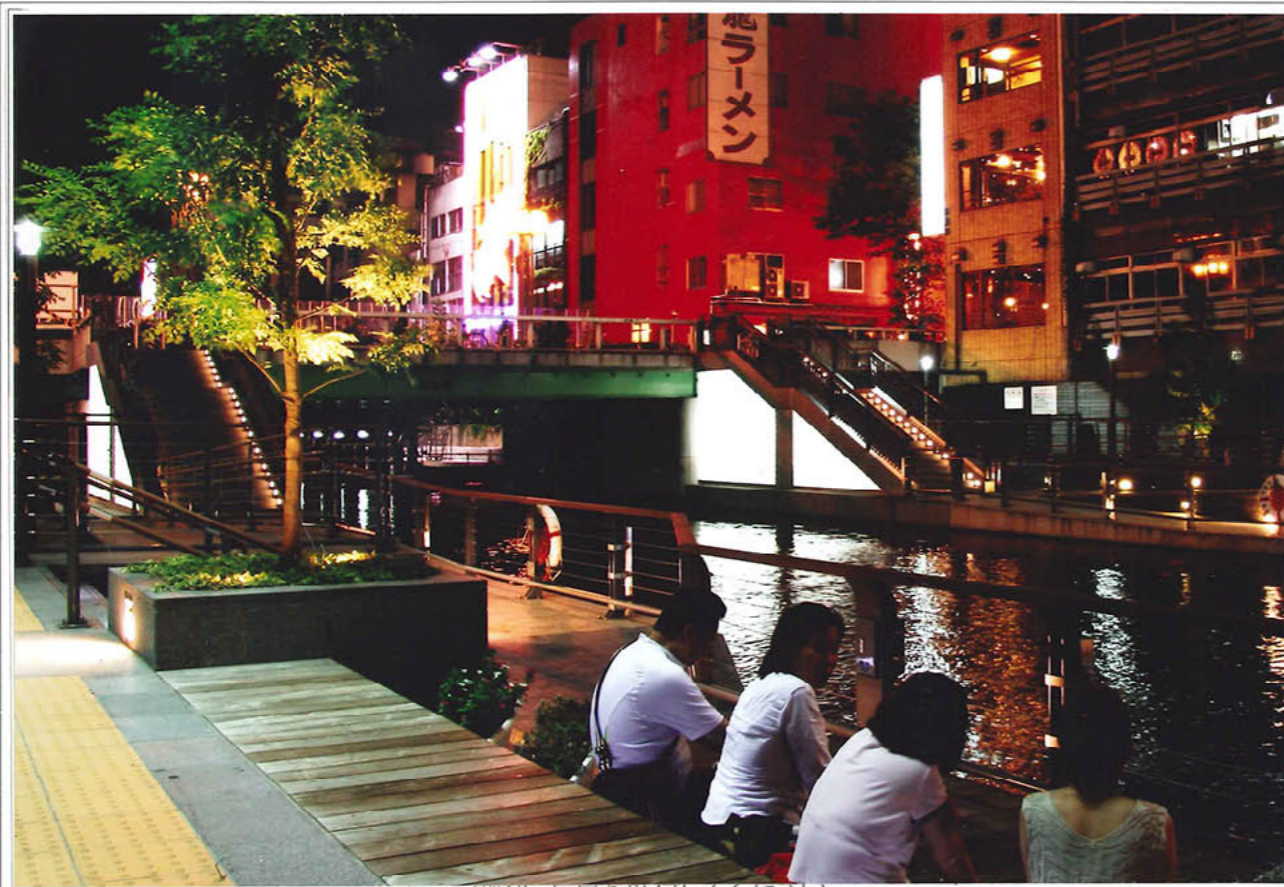


登録番号	20155	作品名	道頓堀川遊歩道 (太左衛門橋～相合橋区間)
使用製品 (○をつけてください)	ガラスブロック ネオパリエ ファイアライト グラソア ベルーナ LXプレミアム 見えないガラス Lamion		



コメント ●大阪ミナミのネオンがゆらぐ川面に浮かぶ“ガラスの行燈”

道頓堀・とんぼりリバーウォーク整備に伴う相合橋への増設階段の下部空間を利用した作品。繊細なテクスチャーをもち、かつ透明感のある乳白色ガラスブロック（オパール・シルク）による“ガラスの行燈”が、階段や橋の建造物の圧迫感を和らげ、夜は一對の発光体となって遊歩道や橋下空間を緩やかに照らし上げる。遊歩道を行き交う人にとっては「道行の行燈」として、堀を行き交う船にとっては「航行の灯台」として機能し、安心感のある大阪ミナミの夜を演出している。

